

ミュージアムショップ  
Museum Shop

缶バッジに3種類の  
新しいデザインが登場！

当館新キャラクターのこぶちゃんと、  
羊や鳥など西アジア資料の動物たちが  
かわいい缶バッジになりました。  
モデルがどの資料の動物なのか、展示室  
で探してみてくださいね。  
帽子やカバンのアクセントにどうぞ。



径 32mm  
各 120円

利用案内 Visitor Information

## 横浜ユーラシア文化館

Yokohama Museum of EurAsian Cultures

〒231-0021 横浜市中区日本大通12  
12 Nihon Odori, Nakaku, Yokohama, Japan 231-0021  
Tel. 045-663-2424 Fax. 045-663-2453  
<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/>

**開館時間** 9:30 a.m.~5:00 p.m.  
(入館は4:30 p.m.まで)  
**休館日** 毎週月曜日・年末年始ほか  
**入館料** 一般200円  
小・中学生100円  
企画展開催時には別料金になることが  
あります。  
毎週土曜日は小・中学生、高校生無料。  
「障害者手帳」、横浜市の「濱ともカード」  
等をお持ちの方には、入館料の減免制度  
がありますのでお尋ねください。

**Hours** 9:30 a.m. - 5:00 p.m.  
(Admission until 4:30 p.m.)

**Closed** Mondays and year-end/  
New Year's recess

**Admission** ¥200 for adults  
¥100 for primary and  
junior high school students



Map in English → Website

**交通アクセス**  
みなとみらい線日本大通り駅3番出口から徒歩0分  
JR関内駅南口・市営地下鉄関内駅1番出口から徒歩約10分  
Zero min. walk from Nihon Odori Sta. on the Minato Mirai Line.  
10 min. walk from Kannai Sta. on the JR Line or Municipal  
Subway.

お知らせ Information

4月14日(火)は、展示替えのため休館します。  
Closed on Tuesday, April 14 for the change of  
exhibition.

News from EurAsia No.10  
横浜ユーラシア文化館ニュース第10号  
企画・編集・発行 横浜ユーラシア文化館 2009年3月15日  
デザイン/祐オフィスエルク  
印刷製本/ツルミ印刷株  
禁無断転載  
©2009 Yokohama Museum of EurAsian Cultures



# News from EurAsia

横浜ユーラシア文化館ニュース

## ■ 目次 Contents

アートウォッチング p.2  
Art Watching  
青銅製こぶ牛  
Bronze Humped-Bull Figurine  
富山禎 Tei Hatakeyama  
こぶ牛キャラクターの名前決定！

ギャラリートーク p.4  
Gallery Talk  
ホスローとシーリーン  
"Khosrow and Shirin"  
澤田結美 Yumi Sawada

コラム p.6  
Column  
中東の三大国  
The Three Powers in the Middle East  
廣瀬徹也 Tetsuya Hirose

ミュージアムショップ p.8  
Museum Shop

利用案内 p.8  
Visitor Information



no.10

横浜ユーラシア文化館  
Yokohama Museum of EurAsian Cultures



# Art Watching

アートウォッチング

## 青銅製こぶ牛

### Bronze Humped-Bull Figurine

紀元前第1千年紀

イラン西北部

高さ: 2.9 cm 長さ: 5.3 cm

1st millennium BCE

Northwestern Iran

H.: 2.9 cm L.: 5.3 cm

島山 禎 Tei Hatakeyama

肩にこぶを持つ牛を象った小さな青銅製品です。円い目、少し開けた口もと、かすかな凹凸で表わされた耳、鼻先などが表現されています。

牛は、ある程度水の豊かな場所でないといえなため、イランでも砂漠に近い中央部以南より、緑豊かな西北部に多く見られます。特にギーラーン地方は、今でも家畜のこぶ牛がいるばかりでなく、こぶ牛を象った土製の容器や青銅製品が多数出土し、こぶ牛と人間の数千年にわたる交流をうかがわせます。

この青銅製こぶ牛は、ギーラーンで多数知られるものとは、顔やこぶの表現が違いますが、こぶ牛をモチーフとしていますから、それほど遠くないところで作られたのでしょう。大人のこぶ牛はこぶが大きく突き出していますが、子どものうちはまだこぶが小さく、ちょうどこの青銅器のようです。

A small and lovely bronze humped-bull. Humped-bulls live in the north-west Iran which is blessed with richer water and green than the south. There are a lot of humped-bulls especially in Gilan, where humped-bull figurines have been made from ancient times. This bronze humped-bull is not a typical one found in Gilan. Perhaps, it was not made in Gilan, but some place not so far from Gilan. This bronze figurine has a small hump just like calves.



ギーラーンで出会った子こぶ牛  
Young humped-bull in Gilan



原寸 Actual Size

#### こぶ牛キャラクターの名前決定!



当館の新キャラクター、イランのこぶ牛の名前募集にたくさんのご応募ありがとうございました。ご応募いただきました200を超える名前の中から6つの候補を選び、インターネットや葉書で、また、ご来館の皆様にご投票いただきました結果、最多票を獲得した「こぶちゃん」に決定しました。これからも、こぶちゃんと横浜ユーラシア文化館をよろしくお願いたします。

プロフィール★2500年前にイラン西北部で生まれた男の子。現住所：横浜ユーラシア文化館。  
チャームポイント：肩のこぶと、つぶらなひとみ。

#### 横浜ユーラシア文化館 開館6周年 企画展

### 西アジアに迫る ～江上波夫のまなざし～

West Asia: Through the Eye of the Orientalist Namio Egami

2009年1月24日(土)～4月12日(日) 月曜休館

Saturday, January 24 to Sunday, April 12, 2009. Closed on Mondays.

入館料 一般500円、小・中学生250円

Admissions: 500 yen for Adults

250 yen for Primary and Junior High School Students

#### くさび形文字を体験!

会期中の土曜日 午後3時～4時  
参加費(材料費) 100円

#### ギャラリートーク

会期中の土曜日、日曜日  
午後2時から30分程度  
参加費無料(ただし入館料が必要です)

\*詳しくはチラシまたは当館ウェブサイト! [www.eurasia.city.yokohama.jp/](http://www.eurasia.city.yokohama.jp/)

# Gallery Talk ギャラリートーク

## ホスローとシーリーン —常設展示室から—

“Khosrow and Shirin”

澤田結美 Yumi Sawada

12世紀に活躍した叙事詩人ニザーミーは、古くから伝わる物語や伝説を基に、多くのロマンス叙事詩を執筆しました。彼は「ホスローとシーリーン」においても、史実と伝説を織り交ぜながら、サーサーン朝君主ホスロー2世とアルメニアの姫君シーリーンとの恋物語を華麗に描き出しています。ニザーミーはまた、神秘主義思想の影響を強く受けました。この細密画は、2人の主人公が初めて出会った場面を描いたものですが、その後、彼らの恋が実るまでには、数多くの困難が待ち構えています。さまざまな人物を巻き込み、錯綜し、時として悲劇に至る恋模様には、多くの神秘主義的な示唆が散りばめられているのです。

サファヴィー朝絵画の特徴を有す



る衣服や馬具は金泥で繊細に描かれていて、光を当てるときらきらと光ります。細部に目を向けると、水浴するシーリーンの側に冠が置かれ、また中央の人物が鷹を手に留まらせている様子も、まさに細密に描かれています。

フィルドゥスィーによる「王書」にも、ホスローとシーリーンは登場します。「ホスローとシーリーン」と読み比べ、挿絵を見比べるのも面白いかもしれません。

The Persian epic poet Nizami (fl. 12th century) made many romance poems including the present “Khosrow and Shirin,” a love story of Sassanian Khosrow II and Shirin, a beautiful Armenian princess. The miniature depicts their first encounter when Khosrow discovers Shirin bathing in the spring. Nizami who was influenced by Islamic mysticism depicts many difficulties and tragic episodes awaiting the young couple. The representation of human figures and horses seems to retain Safavid characteristics.

English abstract by Yasuko Fukuhara



「ホスローとシーリーン」 ペルシア絵画 イスラーム時代 30.5 cm × 20.2 cm  
“Khosrow and Shirin” Persian Miniature Islamic Period

# 中東の三大国

The Three Powers in the Middle East

廣瀬徹也 Tetsuya Hirose

中東では人口の多いトルコ、エジプト、イランの三大国は国民の大半がイスラーム教徒という点では共通しているが、民族の系統も、国の体制も違っている。トルコ人はアルタイ語族のトルコ語を話し、スンニー派が大半である。エジプト人はアフロ・アジア語族(セム・ハム語族)のアラビア語を話し、同じくスンニー派が大半である。イランの主要民族であるペルシア人はインド・ヨーロッパ語族のペルシア語を話し、シーア派の12イマーム派が大半である。

オスマン帝国は、君主スルタンがムハンマドの後継者たるカリフも兼ねるスンニー派イスラーム世界の盟主であり、同時にユダヤ教徒やキリスト教徒にも大幅な自治を認め、閣僚にも登用する多民族帝国であった。しかし、第一次大戦敗戦後の混乱の中で、民衆を率いて立ち上がった大戦中の英雄ムスターファ・ケマル・パシャ(後のアタテュルク)は侵入してくるギリシャ軍を破り、オスマン帝国を倒して、国民国家トルコ共和国を建設すると、脱イスラーム化の徹底をはかり、公的空間への宗教の関与を一切認めない「世俗主義」を国是として近代化を進めた。その後、紆余曲折はあったが民主化が進んだ。1992年秋以来単独政権の座にあるイスラーム色の強い公正発展党エルドアン政権も世俗主義の原則を守っ

ているが、女性のスカーフ着用問題などをめぐって時に頑固な世俗主義派たる国軍や野党と激しく対立し、民主主義は新たな試練を迎えている。トルコは中東で唯一NATOのメンバーであり、EUにも加盟を目指しており、中東と西側の架け橋となりうる国である。

エジプトも、政体としては立憲共和制である。1981年以來のムバラク大統領の権威主義的長期政権の下で、内政は概ね安定しているが、反政府運動が頻発している。しかし、パレスチナ、イラク、スーダンなど中東地域の問題では活発な外交を展開しており、アラブの盟主の座は揺るぎそうにはない。

イランでは国王モハンマド・レザー・パフラヴィーによる強引な近代化、脱イスラーム・親欧米路線、人権弾圧は民衆の反発を招き、1979年のイスラーム革命で国王は追放され、イラン・イスラーム共和国が成立した。以来、宗教上の最高指導者が国の最高権力を持つヴァイヤーテ・ファギーフ(イスラーム法学者の統治)とよばれ



スカーフで髪を被ったイランの女性  
Orumiyeh, Iran

る独特の政治体制をとる。イランは核開発問題で国際社会から孤立していたが、隣国イラクでシーア派主導の政権誕生以来、中東で影響力を高めている。国是のまったく異なるトルコとも経済面ではパートナーである。

イラクの治安情勢がやや改善されつつある現在、中東・北アフリカではアフガニスタン、パレスチナ、スーダンと海賊の跋扈するソマリアの安定が焦眉の問題となりつつある。見通しは決して明るくないが、オバマ米新政権とイランは対話する姿勢を見せている。中東全体の安定のために、域内三大国にもそれぞれに建設的な役割を果たすよう我々は働きかけるべきだろう。特に、人口の大半がムスリムでありながら西欧型民主主義が根付いており、世界でもまれにみる親日国であるトルコと中東地域で協力を進めることは、日本外交にとって明らかにプラスであろう。

The majority of the Turks and Egyptians are Sunni Muslims while the majority of the Persians are Shī'īs belonging to the Twelver tradition.

After the collapse of the multi-ethnic Ottoman Empire, Mustafa Kemal Pasha("Atatürk"), with his fellow Turks, established the Republic of Turkey, a new secular nation state and made many reforms. Turkey, as a country of constitutional democracy and the only member of NATO in the Middle East,



宗教色を感じさせないトルコの町並み

Istanbul, Turkey

can be a bridge between the Middle East and the West.

Domestic political situation of Egypt has been stable in general under the authoritarian regime of President Mubarak since 1981 in spite of sporadic antigovernment protests. Egypt is still the leader of the Arab nations.

Radical modernization and pro-Western policy by Mohammad Reza Shāh Pahlavi triggered the Iranian Islamic Revolution of 1979. The regime of the Islamic Republic of Iran is called Governance of the Jurist where the highest ranking political and religious authority of the nation is the Supreme Leader. Iran's presence in the Middle East is increasing.

Three regional powers are expected to play positive roles for the stability in the entire Middle East.

(アジア・太平洋国会議員連合中央事務局事務総長 Secretary-General, the Central Secretariat of Asian-Pacific Parliamentarians' Union)